



たけふ菊人形（越前市）

「たけふ菊人形」は、毎年10月上旬から11月上旬にかけて開催されている北陸の秋の風物詩！2万株にも及ぶ菊花が美しく咲き誇り、愛好家が腕を競う菊花作品や、菊師の巧みな技で菊付けをした菊形などを見ることができます。

理 念

認知症高齢者の方々の人間的尊厳を尊重し、こころ温まる医療と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ①認知症疾患の特性を踏まえ、一人ひとりに対する医療と温かみのある看護の提供
- ②認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④活き活きとした働きがいのある職場づくり
- ⑤職員一人ひとりが健全な病院運営を努力

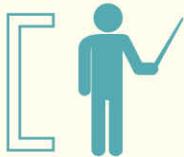
患者様の権利に関する宣言

- ①良質な医療を平等に受ける権利
- ②選択および自己決定する権利
- ③意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
- ④十分な説明を受ける権利
- ⑤個人情報およびプライバシーを保護される権利
- ⑥個人の尊厳を守る権利
- ⑦通信・面会を自由に行う権利

INDEX

- 表紙** 福井の名所探訪㊯
たけふ菊人形（越前市）
- P2** すこやか講座
「こんな事ありませんか？」
- P3** 家族は今「最近思うこと」
- P4** トピックス
アルツハイマー月間・院内研究発表
- P5** トピックス
デイケアだより・新人紹介
- P6** THE病棟
インターンシップ実習
- P7** 令和5年度一般研修案内
(11月～12月)
- P8** 録画配信研修

すこやか 講座



こんな事、ありませんか？



暑い日が続くのにあんなに厚着してしまって…

高齢になると、基礎代謝の低下や筋肉量の減少などによつて暑さ、寒さを感じにくく、反応するのにも時間がかかるようになります。また、認知症が併発すると、見当識障害によつて季節の認識が困難になり、季節に合わせた服装が整えられなくなってしまいます。



脱水症状を防止するため

- 夏場に服を着込んでしまっている場合、説得しても脱いでもらうのは難しいことがあります。そのような場合は、**冷房をつけて温度調整**したり、**水分をたくさん補給する**といった対応を心がけましょう。

水分補給の目安量
体重(kg) × 30ml



衣類を整理しましょう

- タンスの中には**必要最小限の衣類のみ**を用意し、毛糸などの上着は**目につかないところに片づける**などの対策をするのも良いでしょう。

こんな声かけはいかがでしょう？



体調が悪くなる前に
水分をとっておきましょう。

気温が高いので
ちょっと預かりましょうか？



こっちの色の洋服が
お似合いになりますよ

洗濯をするので
こちらの洋服に着替えて
いただけますか？

「最近思うこと」

M・M様 ご家族様

主人が前頭葉側頭葉型認知症と診断されたのは定年を迎えた年でした。長年単身赴任をしてやっと福井に戻って来られたのにどうして?とても絶望しました。主人はジョギングをしたり三線を弾いたりと多趣味な人だから認知症とは無縁と勝手に思っていました。

最初は、主人自身も何とか頑張ろうと老人施設に三線演奏のボランティアに行ったり、言語リハビリを受けたり努力していました。

91歳の母が亡くなった頃から急に症状が進み段々三線が弾けなくなり泣き出す様になりました。それと同時に、いろんな症状も出てきて、私一人では主人を見ることができず、すこやかシルバー病院でお世話になる事にしました。

入院する前日は、何かを感じていたのか夜中に何度も起きたり三線を弾きだしたりといつもと違う行動をとりました。主人が落ち着くように、沖縄民謡を子守歌代わりに歌ったのを思い出します。

あれから3年、コロナでなかなか面会できませんが、画像で見る限りは主人も落ち着いている様に思います。それはすこやかシルバー病院の皆様の、本人に寄り添った看護のおかげだと感謝しております。ありがとうございます。

ただ、オンライン面会で、私の事を認識できなくなった様に思えて、主人が少しでも認識できる内に初孫を抱かせてあげたい。時々自宅に連れて帰ってあげたい。と、気持ちが焦ってしまいます。

私の勝手な思いで、本人は今のままで十分幸せなのかも知れません。それでも、コロナが収まり自由に面会できる日が、一日でも早く訪れる事を切に願っております。



トピックス

アルツハイマー月間

9月21日は世界アルツハイマーデーです。それに伴い、当院でも9月をアルツハイマー月間とし、いくつかの取組みを行いました。外来の患者様やそのご家族に対し、アルツハイマーについて理解を深めていただけるようチラシの配布や、当院での介護教育研修を受講された方に対しては認知症に関する内容のパネルの掲示。また、職員はおそろいのオレンジTシャツを着用しアルツハイマー月間を盛り上げました。そんな中、福井市地域包括支援センターの方が当院の取組みの取材に来られました。福井市内の13か所ある地域包括支援センターに情報を発信し、他の支援センターでの取組みや活動内容などを情報共有されているそうです。これからも、認知症への理解を深めていただけるよう啓発活動に取り組んでいきたいと思います。



院内研究発表会

昨年度（令和4年度）に、当院で行われた研究の、院内研究発表会が5月16日に行われました。今回は、以下の4題の研究発表がありました。

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1. MMSEの点数と食事・生活習慣の関係性 | : 診療部 栄養管理室 |
| 2. 生活動画を取り入れた面会援助 | : 看護部 東病棟 |
| 3. 音楽レクリエーションを用いたBPSD軽減のための取組み | : 看護部 東病棟 |
| 4. 認知症患者への「褒める」を用いたケアでのBPSD軽減効果の検討 | : 看護部 西病棟 |

発表終了後、聴講した職員から盛んな質疑応答が交わされ、質問を途中で打ち切るほど、興味深い内容の数々で学びの多い時間となりました。今後は、更に研究を深め、患者様へのより良い治療・ケアにつなげていきたいと思います。



ディケアだより

ディケアつどいでの活動をご紹介します！



9月18日の敬老の日に合わせ、ディケアでは9月15日の昼食に、敬老の日の行事食を提供しました。

お祝いのお赤飯を食べて、にっこり笑顔になる方も。

当日お越しの方には記念のカードをお渡しし、スタッフがインタビューと写真撮影を行いました。「元気の秘訣はなんですか?」と質問すると「ここ（ディケア）に通うことやあ」と答えてくださる方もいらっしゃいました。

これからもお元気にディケアに通ってくださいね。



お元気で長生き
してくださいね



トピックス

はじめまして!!

新入職員紹介



作業療法士
石田 慶治

2023年8月よりディケアつどいで作業療法士として勤務しています石田慶治と申します。以前は大野市内を中心に介護保険サービス等を提供する社会福祉法人で、リハビリテーション業務や相談援助業務等に従事していました。当面は、ディケアを利用して頂いている方、お一人おひとりについて、少しでも詳しく知ることを優先しようと思っています。また、それぞれの方に合った、その方らしい、より活動的な毎日を過ごすことができるような支援を提供できるように、微力を尽くしたいと思っています。



看護師
川村 真弥那

令和5年6月より看護師として東病棟で勤務させて頂くことになりました川村真弥那です。働き始めて数ヶ月が経過しましたが、先輩方から学ぶことはとても多く、毎日が勉強の連続です。以前勤務していた病院でも認知症の患者様と関わる機会はありました。この専門病院で得られる知識や技術、体験はとても貴重なものだと実感しています。

認知症を患ってもその方らしく最後まで生活を送ることができるよう、患者様を知り、個別性を捉え、一人ひとりに合った看護を提供していかたらと考えています。そのためにも患者様と真摯に向き合い、患者様の持てる力を引き出せるような関りを大切にし、患者様とそのご家族の支えになれたらと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

The 病棟



インターンシップの学生さんが来られました

8/23、24の2日間にわたり、福井医療大学看護学部の2人の学生さんが来られました。



アンケート

■ 認知症専門病院である当院の印象はいかがでしたか？

→認知症を持つ患者さん、家族の意思や希望に寄り添い実践できるために、どうやるべきか医療者同士でコミュニケーションをしつかりとついて、とてもいい環境だと感じました。



■ 今回のインターンシップはいかがでしたか？

→認知症をもつ人が周りにおらず本当に不安でいっぱいでしたが、看護師さんたちが優しく教えて下さり、実際の現場のありのままを学ぶことができ、良い経験になりました。

■ 何か印象に残っていること、具体的な出来事はありましたか？

→認知症の症状がひとり一人異なり、ケアの仕方がその人なりの、その日に合ったものが必要であることを、すごく痛感して学ぶことができました。その人の出来るところを見て、携わっていきたいと思います。

コロナ禍もあり、初めてのインターンシップの受け入れでしたが、当院としても、現場のありのままを見て頂くよい機会となりました。受け入れる私たちも、初々しい学生さんたちと関り、また意見交換をして、フレッシュな気持ちを思い出しました。これからもこの気持ちを忘れず患者様と真摯に向き合っていきたいと思います。





【令和5年11月・12月】

福井県立すこやかシルバー病院 一般研修案内

参加費
無料

申し込み方法

お電話でお申込みください TEL(0776)98-2700

申し込み受付時間

平日8:30~17:30 (土日・祝日は除く) 研修前日の17:30まで

キャンセルの場合

研修参加ができなくなった時は上記電話番号にてお伝えください。

一般の方を対象にした研修

研修場所：福井県立すこやかシルバー病院

2階講堂(福井市島寺町 93-6)

11月

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講 師
認知症の方のBPSDを理解する	11月2日(木)	13時30分～15時	● BPSDの症状 ● 認知症ケアの基本 ● BPSDの原因を考える視点	福井県立すこやかシルバー病院 看護師 山口泰宏
認知症高齢者へのアプローチ	11月7日(火)	13時30分～15時	● 認知症高齢者の見えている世界とは ● 認知症高齢者の様々な症状や訴えの原因は何か 考えてみましょう	福井県歯科医師会 介護福祉士 中谷正太郎
レビュ小体型認知症の方の介護	11月14日(火)	13時30分～15時	● レビュ小体型認知症の症状について ● レビュ小体型認知症の方の介護のポイントについて	福井県立すこやかシルバー病院 看護師長 増田直代
脳を活性化させよう	11月17日(金)	13時30分～14時20分	● 心と体を元気にする活動、実演	福井県立すこやかシルバー病院 介護福祉士 杉本 衛
高齢者の口腔ケア	11月21日(火)	13時30分～15時	● 口腔の機能、唾液、歯周病について ● 高齢者の口腔内の特徴 ● ブラッシング、口腔ケアの実際	福井県立すこやかシルバー病院 歯科衛生士 宮本美紀子氏
認知症の基礎知識と 対応のポイント	11月24日(金)	13時30分～15時	● 認知症の原因疾患、症状について ● 認知症の方への対応のヒント、対応の実例	福井県立すこやかシルバー病院 看護師 宮下聰佳
認知症高齢者の排泄援助	11月28日(火)	13時30分～15時	● 認知症高齢者が排泄時に援助を要する 状況について ● 排泄時の介護のポイントについて	福井県立すこやかシルバー病院 看護師 伊川朱美

12月

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講 師
認知症の方との コミュニケーション	12月1日(金)	13時30分～15時	● 認知症の方の特徴、心理状態 ● 認知症の方とのコミュニケーションのポイント	福井県立すこやかシルバー病院 看護師 中防千恵
認知症高齢者へのアプローチ	12月5日(火)	13時30分～15時	● 認知症高齢者の見えている世界とは ● 認知症高齢者の様々な症状や訴えの原因は何か 考えてみましょう	福井県立すこやかシルバー病院 介護福祉士 分見民雄
認知症に関する制度と 専門病院受診方法	12月6日(水)	13時30分～15時	● 介護保険制度の全体像について ● 介護保険サービスの利用方法 ● 認知症専門病院受診について	福井県立すこやかシルバー病院 精神保健福祉士 山下寛子
認知症の方の症状悪化の 原因を考える	12月7日(木)	13時30分～15時10分	● 認知症の方への対応、原因疾患・進行に合わせた ケア、認知症の方の体調の変化、薬の副作用、過ご し方、環境、悪化する前のきっかけ等	福井県立すこやかシルバー病院 看護師長 帰山知子
認知症の基礎知識と 対応のポイント	12月8日(金)	13時30分～15時	● 認知症の原因疾患、症状について ● 認知症の方への対応のヒント、対応の実例	福井県立すこやかシルバー病院 看護師 高松佳代
認知症の進行段階別症状と対応	12月15日(金)	13時30分～15時	● 認知症の進行に伴う症状の変化について ● 認知症の進行に合わせた対応	福井県立すこやかシルバー病院 看護師長 荒井枝岐
脳を活性化させよう	12月19日(火)	13時30分～14時20分	● 心と体を元気にする活動、実演	福井県立すこやかシルバー病院 介護福祉士 山腰知恵子

令和5年度 録画配信研修のお知らせ

配信期間 令和5年7月1日～令和6年6月30日23:59

QRコードでの申し込み

- 手** ①下記よりご希望の研修横のQRコードを読み取ってください。
順 ②必要事項を入力し送信してください。折り返し申し込みアドレスに動画のURLと資料のダウンロードURLが送信されます。資料をご希望される場合はダウンロードをお願いします。



ホームページでの申し込み

- 手** ①右記QRコードまたは、<http://fukui-sukoyaka-silver.or.jp/>へアクセス
順 ②「研修・講師派遣の申し込み」→「配信研修」をクリック→
 ご希望の研修の「研修の申し込み」をクリック→必要事項を入力→
 「送信内容の確認へ」をクリック→入力内容を確認して「送信」をクリック
 →申し込みアドレスに「動画のURL」と資料の「ダウンロード先URL」が送信されます。
 資料ご希望の場合は「研修資料ダウンロードURL」よりダウンロードをお願いします。

メールでの申し込み

- 手** ①右記メールアドレス宛にお申し込みください。kaigo@fukui-sukoyaka-silver.or.jp
順 ②希望研修名・氏名・事業所名・電話番号・視聴予定人数を入力し、送信。
 ③折り返し希望動画のURLと資料を送信します（返信に数日かかる場合もございます）

※ 受信拒否設定をされていると届きませんのでご注意ください。

※ 申し込み用メールはYahoo、Outlook、Gmailなどのアドレスを推奨します。

携帯のキャリアメールなど容量の関係で資料が添付できない場合は、動画のURLのみ送信します。

研修テーマ① 「せん妄の理解とケア」

内容 せん妄とは・せん妄の特徴、原因・ケアについて

講師 福井県立病院こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口達也氏



研修テーマ② 「高齢者のうつの症状とケア」

内容 うつの症状について、高齢者のうつの特徴・うつ病と認知症の違い、うつ症状病のケア

講師 福井県立病院こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口達也氏



研修テーマ③ 「眠れない方へのケア」

内容 睡眠の基礎知識、治療について、睡眠障害に対するアセスメントとケアについて

講師 福井県立病院こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口達也氏



研修テーマ④ 「不安のある方への対応」

内容 不安とは何か、不安に対するアセスメント、不安のある方へのケア・対応について

講師 福井県立病院こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口達也氏



研修テーマ⑤ 「精神病症状への対応」

内容 幻覚、妄想などの精神病症状、抗精神病薬使用時の注意点、妄想性障害

講師 福井県立病院こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口達也氏



研修テーマ⑥ 「認知症タイプ別食事の特徴と対応」

内容 アルツハイマー型、脳血管性、レビー小体型、前頭側頭型の症状、対応食事の特徴とケア

講師 愛知学院大学 健康科学部健康科学科 准教授 牧野日和氏



研修テーマ⑦ 「認知症の方のB P S Dを理解する」

内容 認知症とB P S Dのメカニズム、症状とそれとの関わりケア。不同意メッセージ

講師 福井県立すこやかシルバー病院 看護師 山口泰宏

